

**社会的責任投資の代表指数「FTSE4Good Global Index」と
「MSCI 日本株女性活躍指数」の構成銘柄に選定
ガバナンス強化とサステナビリティ分野の取り組みについて高い評価を獲得**

株式会社 LIXIL グループ（本社：東京都千代田区、社長：瀬戸欣哉、以下 LIXIL グループ）は、世界的なインデックスプロバイダーである FTSE Russell 社が設定し、社会的責任投資（SRI）の代表指数である「FTSE4Good Global Index」と、性別多様性の分野で優れた取り組みを行っている日本企業を対象とした MSCI 社の「MSCI 日本株女性活躍指数（WIN）」の構成銘柄に選定されました。

「FTSE4Good Global Index」は、環境、社会、ガバナンスの ESG の 3 分野すべてにおいて、高い評価を受けた企業が構成銘柄として選定されており、ESG に配慮した経営や情報開示に投資家の関心が高まる中、投資判断やリスク分析に活用される代表的な指標です。ESG の 3 分野それぞれに関して、独立委員会のメンバーが 300 以上の項目を分析し、企業のリスクレベルや実績を評価しています。高い評価を得た企業は、長期的な持続可能性が高いと判断されます。LIXIL グループは、コーポレートガバナンス、気候変動への対応、労働環境、人権に関する各項目に関して、従来よりも高い評価を獲得し、今回の選定に至りました。さらに LIXIL グループは、日本株を対象とした「FTSE4Good Japan Index」および「FTSE4Good Blossom Japan Index」にも選定されています。

「MSCI 日本株女性活躍指数（WIN）」は、ESG 要素の中で社会面での企業の取り組みに特化し、女性の管理職や採用比率が高い企業で構成されています。より多くの女性が職場で活躍できるよう、女性の採用・登用を積極的に進める企業は、日本での将来的な労働人口減少による人材不足への対応力が高いとみなされています。

なお、「MSCI 日本株女性活躍指数（WIN）」および「FTSE4Good Blossom Japan Index」は、世界最大規模の機関投資家である年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）における、ESG 投資のベンチマークとなる指数としても採用されています。

LIXIL グループのサステナビリティやコーポレートガバナンスに関する具体的な取り組みについては、当社ウェブサイトでご紹介しています。

株式会社 LIXIL グループ 社長兼 CEO 瀬戸欣哉のコメント

「この度、LIXIL グループが代表的な SRI 指標である『FTSE4Good Global Index』と、新たに設定された『MSCI 日本株女性活躍指数（WIN）』に選定されたことを喜ばしく思います。環境、社会、ガバナンスに配慮した事業運営の重要性はますます高まっており、投資家のみならず、ビジネスパートナーや従業員など様々なステークホルダーが注目しています。当社がガバナンス強化に加え、コーポレート・レスポンシビリティ（CR）戦略として 3 つの優先的取り組み分野を設定し、『グローバルな衛生課題の解決』、『水の保全と環境保護』、『多様性の尊重』に関する施策などを積極的に実施してきた実績が、今回の選定につながっており、今後も責任ある事業運営を推進していきます」

■ LIXIL、LIXIL グループについて

LIXILについて

株式会社LIXILは、戸建住宅・マンションからオフィス・商業施設などの非住宅向けに、多岐にわたる建材・設備機器および幅広い住関連サービスを提供するグローバル企業です。2011年に国内の主要な建材・設備機器メーカー5社が統合して誕生しました。以後、American Standard Brands、GROHE、Permasteelisa Groupといった海外企業の統合により、世界的ブランドを傘下に収め、現在、LIXIL Water Technology、LIXIL Housing Technology、LIXIL Building Technology、LIXIL Kitchen Technologyの4つのテクノロジー事業に加え、日本における営業活動を担うLIXILジャパンカンパニーを軸に幅広く事業を推進しています。

LIXILグループについて

株式会社 LIXIL グループ（証券コード：5938）は、中核事業会社である株式会社 LIXIL をはじめ、株式会社 LIXIL ビバ、株式会社 LIXIL 住宅研究所などを傘下に持つ持株会社で、東京証券取引所および名古屋証券取引所に上場しています。多岐にわたる建材・設備機器の製造、販売に加え、ホームセンター事業や住宅フランチャイズチェーンの運営、不動産サービスなど、幅広い住関連サービスを展開しています。2017年3月期の連結売上高は1兆7,864億円*です。

※国際会計基準（IFRS）ベース